

# 2016年度事業報告

(2016年4月1日～2017年3月31日)

2017年6月2日  
(公財)経団連国際教育交流財団

## 1. 公益事業

### (1) 日本人大学院生奨学事業

学業、人物ともに優秀であって広く社会に貢献する意志を持ち、将来、研究者として活躍することが期待される日本人大学院生を対象に、海外の大学院に留学するための奨学金を、(一社)東京倶楽部の助成金を得て支給した。

#### ① 2017年度奨学生の募集・選考

4大学から推薦のあった5名の応募者に対して選考(書類選考:11月2日、面接選考:12月1日)を行い、奨学生2名を選抜した。

#### ② 奨学金の支給

2015年度奨学生2名、2016年度奨学生2名の合計4名に対して奨学金を支給した。

### (2) 日本人大学生奨学事業(経団連グローバル人材育成スカラーシップ)

将来、わが国のグローバルな事業活動を担い、国際的に活躍する意欲を持つ日本人大学生で、海外の大学に留学しようとする者を対象に奨学生を募集した。

具体的には、34大学から応募のあった265名の学生を対象として9～10月に書類選考を実施し、83名を書類選考通過とした。11月28日に面接選考会を実施し、36名を合格とした。

また、本奨学金を受給して卒業した学生、その他海外留学を経験した学生を対象にする合同就職説明会「経団連グローバルキャリア・ミーティング」(7月11日)の開催に協力した。

### (3) 産業リーダー人材育成奨学事業(産業リーダー人材育成奨学金)

大学院卒業後、日本企業において活躍する意志を持つ、大学院博士前期課程1、2年生で、社会科学系および理工系の専攻者で海外の大学院に留学するための奨学生を募集した。

① 2017 年度奨学生の募集・選考

7 大学から推薦のあった 13 名の応募者に対して選考（書類選考：11 月 2 日、面接選考：12 月 1 日）を行い、奨学生 2 名を選抜した。

② 奨学金の支給

2016 年度奨学生 2 名に対して奨学金を支給した。

## 2. 会 議

### (1) 理事会、評議員会の開催

事業計画・同収支予算、事業報告・同収支決算等、当財団の重要事項を審議するため、理事会を 2 回、評議員会を 1 回開催した。

① 第 11 回理事会（5 月 16 日）

2015 年度（4 月 1 日～3 月 31 日）事業報告および財務諸表、第 5 回定時評議員会の招集に関して審議し、可決した。

② 第 12 回理事会（3 月 10 日）

2017 年度事業計画および収支予算、2017 年度資金調達および設備投資の見込みに関して審議し、可決した。

③ 第 5 回定時評議員会（6 月 6 日）

2015 年度（4 月 1 日～3 月 31 日）事業報告および財務諸表、財団役員の選任に関して審議し、可決した。

## 3. そ の 他

当財団のホームページで、日本人大学院生奨学生ならびに産業リーダー人材育成奨学金奨学生の留学報告を紹介した。

(<http://www.keidanren.or.jp/japanese/profile/ishizaka/report.html>)

以 上